実 施 記 録

1 日 時 令和7年6月6日(金)13:45~14:35

2 対 象 広島大学附属東雲中学校2年2組 38名

3 授業者 山田 大希 先生(広島市立五日市中学校)

4 教 材 箱根駅伝を予想する~箱ひげ図を利用して

5 本時の目標 PPDACを2周させて箱根駅伝2026の順位を予想することができる。



学習活動

指導上の留意点

箱根駅伝のことを知る。

1月2・3日に分けて10名が約20kmずつ襷をリレーする関東の学生による駅伝大会

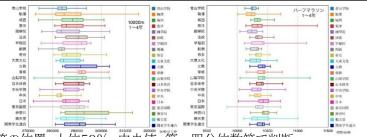
- 1. 「(2025年登録選手の 5000m, 10000m, ハーフマラソンの結果を見せて) 上位チームを当てるためにどの記録が参考になりますか?」
- 2. 「12 チームを比較するにはどう分析しますか?」
 - ・平均値や中央値等の代表値 ・ヒストグラム ・箱ひげ図

Problem

Plan

Data

箱ひげ図を用いて箱根駅伝2025の上位を当てよう!



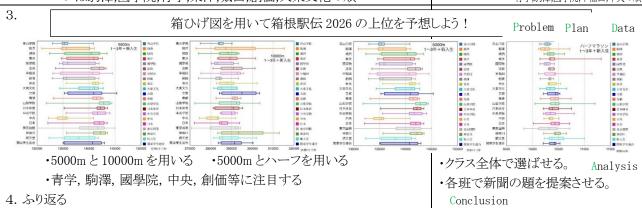
- ・箱の位置,上位50%,中央値,第一四分位数等で判断
- ・10000は青学, 國學院, 駒澤, 創価, 中央
- ・ハーフは駒澤,國學院,青学,東洋,城西,創価,大東文化の順

- ・図の有用性に着目させる。
- ・必要に応じて3位 or5位まで 予想させるか、判断する。

Analysis

- ・少しずつ区切り、より細かく 箱ひげ図を検討させる。
 - Conclusion
- 結果[タイシェストル(2分)]を見せる。

青学,駒澤,國學院,早稲田,中央の順



[協議会] (14:50~16:45) 司会:重川千秋(広島大学附属東雲中学校)

- 1. はじめに(広島県数学部会長 岡寺裕史先生) 2. 授業について
- 3. 授業づくり研修~PPDACを50分で2周する教材~ 進行(東雲中:天野秀樹)
- 4. 講話「データの活用領域の授業づくり」(広島大学大学院 松浦武人先生)
- 5. おわりに(広島市数学部会長 広中康雄先生)



[参加者(敬称略)全45名(教育関係者・本校教員を含む)]

松浦武人(広島大学大学院)岡寺裕史(広島県数学部会長)広中康雄(広島市数学部会長)

宮岡英明(広島県教育委員会)安部二三衣(広島県教育委員会)田頭かおり(広島市立中広中学校)

生田直子(廿日市市立大野中学校)青谷章弘(広島経済大学)北村浩之(尾道市立みなと中学校)矢野(広島大学附属中高) 玉置(庄原市立庄原中)中田(北広島町立芸北中)橋本(福山市立城東中)池田(福山市立城東中)川地(呉市立昭和中) 笠間(広島市立仁保中)舛迫(大竹市立小方中)濱田(福山市立城北中)稲葉(府中市立上下中)吉中(福山市立培遠中) 田岡(北広島町立豊平学園)奥田(熊野町立熊野東中)住岡(安芸太田町立加計中)吉田(山口・平生町立平生中) 御影(庄原市立庄原中)石橋(広島市立高取北中)川島(福山市立培遠中)三好(三次市立布野中)本間(呉市立蒲刈中) 山田(広島市立五日市中)今川(福山市立加茂中)豊内(広島市立二葉中)山本(呉市立安浦中)深野(福山市立城東中)